

知らず知らずに、心理的虐待をしていませんか？

障害者虐待に係る本市への通報や届出状況から、最近、心理的虐待と思われるような案件が増えています。

・心理的虐待とは？

脅しや侮辱などの言葉や態度、無視、嫌がらせなどによって精神的に苦痛を与えることです。

<具体的な例>

- ・「バカ」「あほ」などと怒鳴る。
- ・「使えない、役立たず、親の顔が見たい、生きている価値がない」など悪口をいう。
- ・いつも命令口調で話す。
- ・「何回言ったら、わかるの！」などと言う。
- ・「そんなことしたら、外出させない」などと言う。
- ・仲間外れにする。いつもわざと無視する。
- ・子ども扱いや「運んで来て」などの物扱い
(人格をおとしめるような扱い)。
- ・言動をおもしろおかしく真似する。
- ・不当な差別的言動をする。



・言葉は人を傷つける武器になります。

・知らず知らずに心理的虐待をしていませんか？

障害者虐待防止に向けた職場内研修の中で、身体的虐待などの他の虐待の可能性も含めて、振り返ってみてください。

<参考>

障害者虐待事例集（平成27年3月 千葉県作成）

1人1人を大切に ～つながる&つなげる支援を！～

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shoufuku/gyakutai/documents/jireisyuu.pdf>